

ノロ、インフル、RSウイルス等を99%不活性化させる世界初のフィルター付きマスク。

マスクに付着するウイルスや細菌の2次感染を予防しPM2.5も止めるフィルター付きマスク。

株式会社くればあ(本社:愛知県豊橋市)は、メッシュフィルターの開発・製造企業です。メッシュを利用した洗って再利用出来るPM2.5対応マスク等も企画・製造販売し、最先端のマスクの開発をしております。

この度、マスクに付着するウイルスや細菌を不活性化(撃退)させるフィルター付きマスクの開発に成功しました。マスクに付着したウイルスや細菌を不活性化させることで2次感染(マスクから手へ)を防げることに着目し、マスク表面にウイルスや細菌を不活性化フィルターを採用、商品化に至りました。マスクのフィルターの機能としては0.1ミクロンの微粒子を99%以上、捕集(第三者機関の試験結果あり)しているため、正面からのウイルスやPM2.5の通過は難しく、マスクに付着したウイルスを触った手で2次感染する可能性を絶つ事でマスクの効果を上げました。

くればあ社製マスクの場合



▲ 静電気の帯電を抑える特殊フィルターを表面に採用し静電気により近づいてくる微粒子を防ぎます。また、マスクの隙間を防いでいるのが特徴です。

静電気製マスクの場合



▲ 静電気の力で微粒子を吸着するため、マスクの隙間から物質が入り込みやすい

従来型の使い捨てマスクでは、静電気の力で微粒子や有害物質などをマスクに吸着させ99%止める仕組みで出来ています。(一部そうでないマスクもございます。)実際に静電気の力でどのぐらいマスクに付着しているか第三者機関で試験し映像にも残しましたので、御確認下さい。(試験映像素材(テロップ無し)提供可能。)

脅威のノロウイルスも99%不活性化させるマスクのフィルター！

試験はノロウイルスに最も近いとされるネコカリシウイルスにて試験し99%不活性化(撃退)出来ている事を確認。50回洗濯した状態でも不活性化させる機能を維持できる持続性も合わせ持ちます。(現状100回以上の洗濯試験中)マスクを付ける事でウイルスや細菌の飛沫を止めるは出来ます。ですが、マスクに付いたノロウイルスはどうなっているのでしょうか?マスクをしていても、マスクを外す時、ズレてマスクを戻す時に手に付いてしまいます。※ノロウイルスは大変恐ろしいウイルスです。このウイルス・細菌を不活性化させるシートを手袋やエプロン、帽子にも加工できます。全国の給食センターなどへは迅速に特別対応を致しますのでお気軽にお問い合わせください。

インフルエンザウイルスA～C型(人、鳥、豚)も99%不活性化させるフィルター！

昨年2月以降、中国では鳥インフルエンザウイルスにより57人が死亡(致死率25%)感染者の4人に一人が無くなる

と言う最悪な結果になっております。今年は早くも感染者が出ておりますので、マスクに付着したインフルエンザウイルスへの対応も必要かと思えます。本来、静電気のでマスクに吸着させる事は良いとは思えませんが、フィルターに付着したインフルエンザウイルスを99%以上、不活性化(撃退)できた第三者機関の試験結果も御参考ください。

赤ちゃんがかかりやすいRSウイルスを99%不活性化！子供のぜんそく防止対策に！

今年は、過去最多の勢いRSウイルス感染。

※RSウイルスとは、子供が2歳までには、ほぼ掛かると言われている肺炎の原因とされるウイルスです。

マスクを付ける事でウイルスや細菌の飛沫を防ぐ事は出来ます。ですが、マスクに付いたウイルスはどうなっているのでしょうか？マスクに付いていれば、マスクを外す時、マスクがズレて触った時に手に付いてしまいます。

赤ちゃんの場合、手を舐めたりする事もあり、マスクに付着したウイルスへの警戒も重要。

※マスクに付いたRSウイルスを不活性化させ、2次感染を予防し大切な赤ちゃんが喘息で苦しむのを予防しましょう。

ウイルスや細菌は、どんな薬品で不活性化(死滅)させているの？人間の体に害は無いの？

ウイルス・細菌を不活性化させる為に4級アンモニウム塩をフィルターに染色(固定化)させることで、長期的に効果が持続します。

これは繊維に色を染色させる技術と同じで服の色が落ちないように、フィルターに染色(無色)した4級アンモニウム塩は50回洗濯試験をした状態でも不活性化効果は持続出来ている検査結果が出ております。100回洗濯した場合でもウイルス不活性化効果は残るとされていますが、何回まで残るかは試験中です。(100回以上洗濯してもPM2.5は99%以上、捕集出来ています。)

4級アンモニウム塩とは、一般的に歯医者さんの治療中に口の中の洗浄液として用いられ人体には全く影響の無い薬品です。

最後に、御家庭でも2次感染を効果的に予防して頂く為に

【マスク選び】大きくても小さくても駄目！フェイスラインにぴったりフィット！

隙間の少ないマスクこそ、本来の機能を追求している。(特に頬、鼻、アゴにかけてできる侵入ゾーンをチェック！)

【マスク着脱時】市販のマスクでも、ずれた時、外す時に注意すれば手に付かない！

マスク表面には有害物質やウイルス・細菌が付着している可能性がございます。マスクがズレた時、外す時は、ゴムを持ってズレを直したり、外したりしましょう。保管にも注意し絶対に裏表を間違えて再度、着けないようにしてください。

【手洗いが大事】市販のマスクでも何もして無いよりは効果的！

従来型のマスク、特に静電気ので微粒子を吸着させるマスクの表面を触ってしまった時は、手洗いを忘れないようにして下さい。マスク表面に付いた細菌やウイルスが付いたままの手で、物を口にしたりすると感染の原因になります。

【乾燥を防ぐ】ウイルスは乾燥状態が好き。部屋の中の湿度を上げる事でウイルスの活動を抑制！

加湿器の無い家庭でもストーブがあれば、やかんでお湯を沸かししたり、洗濯物を室内で干すだけで湿度を上げれます。

参考【不活性化】

主にウイルスや細菌を死滅化させる事に用いる用語、ウイルスや細菌は植物に部類され、死滅や撃退を用いない為、同様の意味を表す不活性化を一般的には用いる。(ここでは消費者の方がわかりやすいように死滅や撃退とも用いております。)

参考【株式会社くればあ】

愛知県豊橋市に本社を置くメッシュ製造業。自社PB商品のPM2.5対応マスクが、口コミで広がり昨年1年間で累計30万枚以上も受注。従業員を大幅に増やすが、発送までに8カ月待ちにもなり社会現象になった。

https://nippon-clever-cojp.ssl-xserver.jp/lp/mask_01_lp.php

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社くればあ 研究開発部 担当：中河原 毅
TEL : 0532-51-4151 MAIL : info@nippon-clever.co.jp